第2 茨城県の交通事故

1 県内の交通事故発生状況

(1) 概要

発生件数は平成13年から令和3年までの21年間、連続して減少していたが、令和4年は増加に転じた。

死者数は91人で前年比(+11人)では増加し、全国順位はワースト第9位と、未だ 死亡事故多発県に位置している。

(2) 第1当事者の年齢別発生状況(P31~40参照)

発生件数は「20歳代」(1,142件、全事故の18.2%)が最も多く、次いで「50歳代」(956件)、死亡事故件数では「50歳代」(18件、全死亡事故の20.5%)が最も多く、次いで「60歳代」(14件)の順に多い。

「高齢者(65歳以上)」の発生件数は1,604件(全事故の25.6%)で、前年比(+120件)は増加、死亡事故件数は28件(全死亡事故の31.8%)で、前年比(+10件)は増加した。「青少年(16~24歳)」の発生件数は895件(全事故の14.3%)で、前年比(+42件)は増加、死亡事故件数は6件(全死亡事故の6.8%)で、前年比(-3件)は減少した。

(3) 月別発生状況(P41~43参照)

発生件数は「12月」(731件)が最も多く、次いで「11月」(616件)の順に多い。前年比では「9月」(+88件)が最も増加、「1月」(-37件)が最も減少した。死者数は「12月」(14人)が最も多く、次いで「11月」(13人)の順に多い。前年比では「11月」(+9人)が最も増加、「6月」(-8人)が最も減少した。

(4) 曜日別発生状況(P44~45参照)

発生件数は「金曜日」(980件)が最も多く、「日曜日」(690件)が最も少ない。 前年比では「木曜日」(+86件)が最も増加した。 死者数は「土曜日」(20人)が最も多く、「日曜日」(9人)が最も少ない。

前年比では「木曜日」(+8人)が最も増加、「月曜日」(-5人)が最も減少した。

(5) 時間・昼夜別発生状況(P46~47参照)

発生件数は「 $17\sim18$ 時」(646件)が最も多く、次いで「 $8\sim9$ 時」(533件)の順に多い。前年比では「 $8\sim9$ 時」(+56件)が最も増加、「 $19\sim20$ 時」(-29件)が最も減少した。死者数は「 $6\sim7$ 時」・「 $17\sim18$ 時」(8 人)が最も多い。

前年比では $\lceil 6 \sim 7$ 時」 $(+5 \land)$ が最も増加、 $\lceil 14 \sim 15$ 時」・ $\lceil 19 \sim 20$ 時」(各 $-5 \land$)が最も減少した。

(6) 路線別発生状況(P48~56参照)

発生件数は「市町村道」(2,348件、全事故の37.4%)が最も多く、次いで「県道」(1,78 2件)、「国道」(1,758件)の順に多い。

前年比では「市町村道」(+142件)が最も増加した。

死者数は「県道」(34人)が最も多く、次いで「国道」(31人)の順に多い。

前年比では「国道」(+18人)が最も増加、「市町村道」(-12人)が最も減少した。

(7) 道路形状别発生状況(P57~59参照)

発生件数は「交差点」(2,471件、全事故の39.4%)が最も多く、次いで「直線」(2,188件)の順に多い。

前年比では「直線」(+151件)が最も増加した。

死者数は「直線」(45人、全死者数の49.5%)が最も多く、次いで「交差点」(27人)の順に多い。

(8) 第1当事者別発生状況(P60~63参照)

発生件数は「普通乗用自動車」(3,105件、全事故の49.5%)が最も多く、死亡事故件数では「軽乗用自動車」(27件、全死亡事故の30.7%)が最も多い。

発生件数の前年比では「軽乗用自動車」(+144件)が最も増加、死亡事故件数では 「軽乗用自動車」(+11件)が最も増加、「軽貨物自動車」(-10件)が最も減少した。

(9) 第1当事者の事故類型別発生状況(P64~69参照)

発生件数は「車両相互 - 追突」(2,272件、全事故の36.2%)が最も多く、次いで「車両相互 - 出会い頭」(1,704件)の順に多い。

前年比では「車両相互 - 追突」(+125件)が最も増加、「車両単独 - 工作物」(-17件)が最も減少した。

死者数は「人対車両-横断中」・「車両相互-正面衝突」(各20人、全死者数の各22.0%)が最も多く、次いで「車両相互-出会い頭」(14人)の順に多い。

前年比では「車両相互-正面衝突」(+11人)が最も増加、「車両単独-転落」(-5人)が最も減少した。

(10) 第1当事者の原因別発生状況(P70~75参照)

発生件数は「前方不注意」(1,916件、全事故の30.6%)が最も多く、次いで「安全不確認」(1,466件)の順に多い。

死亡事故件数は「前方不注意」(26件、全死亡事故の29.5%)が最も多く、次いで「右側通行」(13件)の順に多い。

前年比では「右側通行」(+7件)が最も増加、「安全速度」(-8件)が最も減少した。

(11) 警察署·市町村別発生状況(P76~101参照)

警察署別の発生件数は「水戸警察署」(959件)が最も多く、次いで「土浦警察署」(541件)の順に多く、死者数では「水戸警察署」(9人)、次いで「石岡警察署」(7人)の順に多い。

市町村別の発生件数は「水戸市」(844件)が最も多く、次いで「つくば市」(530件)、 死者数では「水戸市」(7人)、次いで「鹿嶋市」・「つくば市」(各6人)の順に多い。

人口千人当たりの発生件数は「五霞町」(3.30件)が最も多く、次いで「土浦市」(3.13件)の順に多い。

(12) 状態別死傷者数等(P102~111参照)

状態別の死者数は「四輪車運転中」(35人、全死者数の38.5%)が最も多く、次いで

「歩行者横断中」(20人)の順に多く、負傷者数では「四輪車運転中」(4,504人、全負傷者数の58.5%)が最も多い。

年齢層別死者数は「高齢者(65歳以上)」が50人で最も多く、その状態別では「四輪車運転中」・「歩行者横断中」(各15人、構成率各30.0%)が最も多い。

年齢層別負傷者数では「40歳代」(1,456人)が最も多く、その状態別では「四輪車運転中」(1,099人、構成率75.5%)が最も多い。

(13) シートベルト着用状況(P112~115参照)

四輪車乗車中の死者43人中、23人(構成率53.5%)がシートベルト非着用であった。 損傷程度別の着用者構成率は、軽傷(96.4%)、重傷(83.7%)、死亡(46.5%)と、着 用者構成率の低下に伴い損傷程度は重くなっている。

(14) 飲酒運転による交通事故(P117~118参照)

飲酒運転による交通事故の発生件数は77件(全事故の1.2%)、死亡事故件数は5件(全死亡事故の5.7%)、死者数は6人(全死者数の6.6%)で、死者数の全国順位はワースト第5位であった。

第1当事者の年齢層別発生件数では「50歳代」(17件)が最も多い。

(15) 無免許運転による交通事故(P119~120参照)

無免許運転による交通事故の発生件数は60件(全事故の1.0%、前年比-5件)、死亡事故件数は5件(全死亡事故の5.7%、前年比+3件)であった。

(16) 最高速度違反による交通事故(P121~122参照)

最高速度違反による交通事故の発生件数は14件(全事故の0.2%)と全事故に占める割合は少ない。しかし、死亡事故件数では8件(全死亡事故の9.1%)で、死亡事故の大きな要因となっている。

(17) 子供(中学生以下)が関係した交通事故(P123~127参照)

子供の死者数は「幼児」・「小学生」・「中学生」とも0人であった。

子供の負傷者数は「幼児」が100人(前年比+20人)、「小学生」が176人(前年比+18人)、「中学生」が166人(前年比-6人)であった。

状態別死傷者数では「幼児」、「小学生」は四輪車同乗中(構成率:幼児88.0%、小学生60.8%)が多く、「中学生」は自転車運転中(構成率68.1%)が多い。

子供の死傷者の原因別で「何らかの原因あり」の構成率は、自転車が43.0%、歩行者では50.8%であった。

(18) 高校生の交通事故(P128~130参照)

高校生の死者数は2人で、前年比(+1人)は増加した。

死者の状態別では「四輪車同乗中」、「原付運転中」が各1人であった。

高校生の負傷者数は336人で、前年比(+50人)は増加した。

状態別死傷者数は、自転車運転中(210人、構成率62.1%)、四輪車同乗中(69人)の順に多い。

(19) 青少年(16~24歳)の交通事故(P131~134参照)

青少年の死者数は8人(全死者数の8.8%)で、前年比(-2人)は減少し、負傷者数は1,034人(全負傷者数の13.4%)で、前年比(+34人)は増加した。

青少年運転者(原付以上)による交通事故の発生件数は885件(全事故の14.1%)で、前年比(+42件)は増加、死亡事故件数は6件(全死亡事故の6.8%)で、前年比(-3件)は減少した。

(20) 高齢者(65歳以上)の交通事故(P135~137参照)

高齢者の死者数は50人(全死者数の54.9%)で、前年比(+4人)は増加し、負傷者数は1,226人(全負傷者数の15.9%)で、前年比(+55人)は増加した。

状態別死者数では「四輪車運転中」・「歩行者横断中」(各15人、構成率30.0%)が最も多い。

高齢運転者(原付以上)による交通事故は、発生件数が1,598件(全事故の25.5%)で、前年比(+116件)は増加、死亡事故件数は27件(全死亡事故の30.7%)で、前年比(+10件)は増加した。

(21) 男女別運転者による交通事故(P138~139参照)

発生件数は男性が約6割(構成率64.8%)、女性が約4割(構成率35.2%)を占めているが、死亡事故件数では男性の構成率(88.5%)が高い。

発生件数の前年比は、男性(+166件)、女性(+150件)とも増加、死亡事故件数では 男性(+18件)は増加、女性(-8件)は減少した。

死亡事故の年齢層別では、男性・女性とも「50歳代」が最も多く、事故類型別では、 男性は「車両相互-正面衝突」、女性は「人対車両-横断中」が最も多い。

(22) 初心運転者による交通事故(P140参照)

初心運転者による交通事故の発生件数は234件(全事故の3.7%)、死亡事故件数は2件(全死亡事故の3.7%)で、前年比では発生件数(+8件)は増加、死亡事故件数(-1件)は減少した。

年齢層別の死亡事故件数は、「20歳未満」が2件(構成率100.0%)であった。

(23) 県外居住者による交通事故(P141参照)

県外居住者による交通事故の発生件数は850件(全事故の13.6%)、死亡事故件数は16件(全死亡事故の18.2%)で、前年比では発生件数(+105件)、死亡事故件数(+11件)とも増加した。

路線別では「国道」が最も多く、居住都道府県別では「千葉県」、「栃木県」、「埼玉県」、「東京都」の順に多い。

(24) 事業用自動車による交通事故(P142参照)

事業用自動車による交通事故の発生件数は323件(全事故の5.2%)、死亡事故件数は16件(全死亡事故の18.2%)で、前年比では発生件数(+44件)、死亡事故件数(+10件)とも増加した。

車種別発生件数では「貨物車」が285件(構成率88.2%)と多く、死亡事故件数は全て「貨物車」(16件、構成率100.0%)であった。

路線別では「国道」(129件)、「県道」(99件)の順に多く、年齢層別では「50歳代」(87件)が最も多い。

(25) ダンプカーによる交通事故(P143参照)

ダンプカーによる交通事故の発生件数は50件(全事故の0.8%)、死亡事故は1件(全死亡事故の1.1%)で、前年比では発生件数(+12件)は増加、死亡事故件数(±0件)は同数であった。

事故類型別では「車両相互-追突」(27件、構成率54.0%)、路線別では「国道」(21件、 構成率42.0%)が最も多い。

(26) 二輪車の交通事故(P144~145参照)

二輪車の死者数は9人(全死者数の9.9%)で、前年比(+3人)は増加し、負傷者数は357人(全負傷者数の4.6%)で、前年比(-5人)は減少した。

二輪車による事故件数は80件(全事故の1.3%)で、前年比(-2件)は減少、死亡事故件数は10件(全死亡事故の11.4%)で、前年比(+6件)は増加した。

年齢層別では「20歳未満」が21件(構成率26.3%)で最も多く、事故類型別では「車両相互-追突」(23件)、原因別では「前方不注意」(26件)が最も多い。

(27) 自転車が関係した交通事故(P146~148参照)

自転車の死者数は6人(全死者数の6.6%)で、前年比(-2人)は減少、負傷者数は887人(全負傷者数の11.5%)で、前年比(+85人)は増加、した。

死傷者数の事故類型別では「車両相互-出会い頭」(492人)、原因別では「安全不確認」(100人)が最も多い。

(28) 歩行者が関係した交通事故(P149~151参照)

歩行者の死者数は32人(全死者数の35.2%)で、前年比(-1人)は減少、負傷者数は702人(全負傷者数の9.1%)で、前年比(+54人)は増加した。

死傷者数の時間帯別では「16~20時」が263人(構成率35.8%)で多く、年齢層別では「高齢者」(283人、構成率38.6%)、行動類型別では「横断歩道横断中」(248人)、原因別では「横断歩道外横断」(42人)が最も多い。

(29) 外国人の交通事故(P152~153参照)

外国人の死者数は2人(全死者数の2.2%)で、前年比(± 0 人)は同数、負傷者数は130人(全負傷者数の1.7%)で、前年比(-17人)は減少した。

外国人による交通事故の発生件数は162件(全事故の2.6%)、死亡事故件数は0件で、前年比では発生件数(+15件)は増加、死亡事故件数(-2件)は減少した。

国籍・地域別発生件数では「中国」(26件)が最も多く、次いで「フィリピン」(18件)の順に多い。

(30) 踏切事故(P154参照)

踏切内で列車と衝突した交通事故の発生はなかった。 前年比では発生件数(-1件)、死亡事故件数(-1件)とも減少した。

(31) 物件交通事故(P155~156参照)

物件交通事故の発生件数は71,659件で、前年より増加(+3,342件)した。 *物件交通事故の発生件数には、人身交通事故等に移行した件数も含む。

(32) 30日死者(P157~158参照)

30日死者は10人で、前年より減少(-1人)した。

(33) 交通安全運動期間中の交通事故発生状況(P159参照)

令和4年中の

春の全国交通安全運動期間中(4月6日~4月15日) 死者数は2人

秋の全国交通安全運動期間中(9月21日~9月30日) 死者数は3人

であった。

県内の交通事故年次推移(物件事故を含む) 2

	人	身交	通	事	故	11 11 11			卢 私 士	人口10万	人当たり	自動車17	5台当たり
	発生件数	死 亡		故	負傷者数	物件事故 件 数	総件数	人口	自 動 車 台 数	発生件数	死者数	発生件数	死老粉
	光工什奴	件数	順死	者数	貝笏日奴	11 %			н ж	先生什奴	26. 有 数	光工干奴	20.10 数
昭和22年	160			40	154			2, 013, 735	3, 543	7.95	1.99	451.59	112.90
23年	161			39	144			2, 044, 578	3,881	7.87	1.91	414.84	100.49
24年	196			41	183			2, 060, 061	4, 595	9.51	1. 99	426. 55	89. 23
25年	295			52	260			2, 039, 418	6,822	14.46	2.55	432.42	76. 22
26年	417			87	337			2, 039, 080	9, 359	20.45	4. 27	445. 56	92.96
27年	362			78	308			2, 053, 575	13, 048	17.63	3.80	277. 44	59. 78
28年	515			67	526			2, 057, 322	18, 855	25.03	3. 26	273. 14	35. 53
29年	496			77	421			2, 066, 477	22, 943	24. 00	3. 73	216. 19	33. 56
30年	749			80	712			2, 064, 037	25, 028	36. 29	3.88	299. 26	31.96
31年	1, 229			80	1,052			2, 059, 415	29, 863	59. 68	3. 88	411. 55	26. 79
32年	1, 236			114	1, 216			2, 054, 565	34, 446	60. 16	5. 55	358. 82	33. 10
33年	1, 387			142	1, 392			2, 050, 881	41, 273	67. 63	6.92	336.06	34. 41
34年	1,642			185	1,618			2, 046, 733	48, 139	80. 23	9.04	341. 10	38. 43
35年	3, 412			224	3, 427			2, 047, 024	62,877	166.68	10.94	542.65	35.63
36年	3, 707			226	3,850			2, 055, 254	85, 494	180.37	11.00	433.60	26. 43
37年	4, 009			257	3, 980			2, 062, 849	112, 839	194. 34	12.46	355. 28	22.78
38年	4, 749			253	4,602			2, 064, 914	152, 378	229.99	12.25	311.66	16.60
39年	6, 792		16	265	5,826			2, 076, 621	187, 742	327.07	12.76	361.77	14. 12
40年	7, 895		14	279	6,713			2, 056, 154	136, 760	383.97	13.57	577. 29	20.40
41年	7, 510		12	350	9, 309	3,638	11, 148	2, 056, 637	163, 273	365. 16	17.02	459.97	21.44
42年	9, 039		11	407	11, 510	4, 511	13, 550	2, 071, 277	203, 906	436.40	19.65	443. 29	19.96
43年	10, 628		12	420	14, 137	5, 321	15, 949	2, 084, 963	255, 363	509.75	20.14	416. 19	16.45
44年	12, 976		11	511	17,628	6, 108	19,084	2, 118, 391	312, 623	612.54	24. 12	415.07	16.35
45年	14, 092		11	580	19, 740	8, 265	22, 357	2, 143, 551	373, 575	657.41	27.06	377. 22	15.53
46年	14, 924		9	633	20, 748	9, 447	24, 371	2, 180, 835	436, 680	684. 33	29.03	341. 76	14. 50
47年	14, 952		8	586	20, 662	9,678	24, 630	2, 210, 636	499, 564	676.37	26. 51	299. 30	11.73
48年	14, 010		6	573	19, 233		23, 933	2, 250, 374	568, 504	622.56	25.46	246. 44	10.08
49年	11,850		6	480	16, 114	9, 549	21, 399	2, 294, 443	615, 886	516.47	20.92	192.41	7.79
50年	11, 515		5	435	15, 493	11, 390	22, 905	2, 342, 198	657, 995	491.63	18. 57	175.00	6.61
51年	11,040	356		374	14, 877	10, 922	21, 962	2, 378, 220	716, 639	464. 21	15. 73	154. 05	5. 22
52年	10, 342	323	9	338	13, 953	11,655	21, 997	2, 415, 580	778, 332	428.14	13.99	132.87	4.34
53年	10, 239	315	8	331	13, 514	13, 236	23, 475	2, 461, 806	846, 391	415.91	13. 45	120.97	3.91
54年	10, 528	308		316	13, 867	17, 848	28, 376	2, 508, 471	916, 290	419.70	12.60	114. 90	3.45
55年	10, 264	304		317	13, 372	18, 852	29, 116	2, 558, 007	978, 112	401.25	12.39	104. 94	3. 24
56年	10, 161	296	10	315	13, 218	20, 242	30, 403	2, 593, 882	1, 038, 945	391.73	12. 14	97.80	3.03
57年	10, 377	308	10	327	13, 474	22, 020	32, 397	2, 632, 409	1, 105, 777	394. 20	12.42	93.84	2.96
58年	10, 531	324	10	341	13, 542	24, 942	35, 473	2, 665, 239	1, 168, 166	395. 12	12.79	90. 15	2.92
59年	9, 886	336		354	12, 845	27, 284	37, 170	2, 690, 696	1, 226, 588	367.41	13. 16	80.60	2.89
60年	10, 790	387		407	14, 024	30, 376	41, 166	2, 725, 005	1, 287, 039	395.96	14. 94	83.84	3. 16
61年	11, 488	359		380	14, 744	32, 167	43, 655	2, 746, 310	1, 352, 728	418.31	13.84	84. 92	2.81
62年	12, 727	334		351	16, 227	37, 642	50, 369	2, 769, 973	1, 421, 333	459.46	12.67	89. 54	2.47
63年	13, 152	376		390	16, 942	40, 567	53, 719	2, 797, 696	1, 513, 969	470.10	13. 94	86.87	2.58
平成元年	14, 022	439		462	18, 100	44, 985	59, 007	2, 826, 024	1, 603, 417	496. 17	16. 35	87.45	2.88
2年	14, 410	426		450	18, 522	47, 525	61, 935	2, 845, 411	1, 696, 256	506.43	15.81	84. 95	2.65
3年	15, 880	437	8	459	20, 162	50, 724	66, 604	2, 877, 242	1, 780, 174	551.92	15. 95	89. 20	2.58

注:1 死亡事故件数は発生件数の内数で、昭和51年から計上。

² 死者数欄の「順」(*斜体太字*)は、全国ワースト順位。 3 物件事故は、昭和41年から別計上。昭和40年以前の発生件数には、物件事故を含む。 4 全事故件数は、人身交通事故件数と物件事故件数の計。

⁵ 人口は茨城県資料(各年10月1日現在)、自動車台数は国土交通省資料(各年12月末現在)。 自動車台数のうち、昭和39年以前は「小型特殊自動車」を含み「原付一・二種」を含まず、昭和40年以降は双方とも含まない。 6 「総件数」は、人身交通事故発生件数と物件事故件数の合計。

	人	身 交		重 事	故					人口10万	「人当たり	自動車17	万台当たり
	₹% tL. /tL. ¥4.	死亡	- 事	故	九 /左 北 兴.	物件事故 件 数		人口	自 動 車 台 数	TV 11 . 11 . 11 .	T + 4. 4.	70. 11. 11. 341.	77° +7. ¥1.
	発生件数	件数	順	死者数	負傷者数	一 奴			口 奴	発生件数	死有奴	発生件数	死者数
平成 4年	19, 122	454	8	481	23, 281	56, 094	75, 216	2, 904, 548	1,851,920	658.35	16. 56	103. 26	2.60
5年	20,678	463	5	494	24, 766	54, 573	75, 251	2, 926, 752	1, 910, 972	706. 52	16.88	108.21	2.59
6年	21, 261	404	9	421	25, 281	55, 204	76, 465	2, 949, 063	1, 975, 215	720.94	14. 28	107.64	2. 13
7年	21, 111	400	9	418	25, 748	56, 438	77, 549	2, 955, 530	2, 042, 243	714. 29	14. 14	103.37	2.05
8年	22, 058	368	7	385	27, 808	57, 920	79, 978	2, 968, 774	2, 109, 550	743.00	12.97	104.56	1.83
9年	21, 852	376	4	397	27, 435	58, 867	80, 719	2, 981, 567	2, 157, 303	732.90	13. 32	101. 29	1.84
10年	23, 167	336	7	353	29, 528	60, 096	83, 263	2, 993, 323	2, 193, 507	773.96	11. 79	105.62	1.61
11年	23, 869	341	8	357	30, 512	62, 989	86, 858	2, 998, 967	2, 228, 988	795. 91	11.90	107.08	1.60
12年	25, 429	321	8	328	32, 613	65, 032	90, 461	2, 985, 676	2, 267, 118	851.70	10.99	112. 16	1.45
13年	25, 154	332	6	344	32, 264	67, 513	92,667	2, 991, 172	2, 300, 725	840.94	11.50	109.33	1.50
14年	24, 699	318	7	331	31,622	66, 849	91, 548	2, 992, 538	2, 328, 144	825.35	11.06	106.09	1.42
15年	23, 840	280	9	291	30, 858	67, 661	91, 501	2, 992, 152	2, 342, 799	796. 75	9.73	101.76	1.24
16年	23, 773	255	11	266	30,870	70, 574	94, 347	2, 991, 589	2, 369, 528	794.66	8.89	100.33	1.12
17年	23, 486	264	6	278	30, 488	70, 655	94, 141	2, 975, 167	2, 420, 905	789. 40	9.34	97.01	1.15
18年	22, 396	231	11	239	29, 261	70,608	93, 004	2, 971, 798	2, 436, 218	753.62	8.04	91. 93	0.98
19年	20, 415	171	11	178	26, 710	69, 369	89, 784	2, 970, 800	2, 449, 570	687. 19	5. 99	83.34	0.73
20年	18, 225	202	6	210	23, 508	67, 320	85, 545	2, 968, 396	2, 460, 504	613.97	7.07	74.07	0.85
21年	16, 668	192	7	199	21,634	67, 853	84, 521	2, 967, 404	2, 465, 160	561.70	6.71	67.61	0.81
22年	16, 246	198	5	205	21, 102	71, 817	88,063	2, 969, 770	2, 473, 979	547.05	6.90	65. 67	0.83
23年	15, 010	164	9	169	19, 547	73, 157	88, 167	2, 956, 854	2, 491, 663	507.63	5. 72	60. 24	0.68
24年	14, 732	139	11	142	19, 448	75, 739	90, 471	2, 945, 824	2, 526, 518	500.10	4.82	58.31	0.56
25年	13, 279	161	10	163	17, 281	75, 395	88,674	2, 933, 381	2, 546, 905	452.69	5. 56	52. 14	0.64
26年	12, 534	129	11	132	16, 460	76, 432	88, 966	2, 921, 184	2, 571, 650	429.07	4. 52	48.74	0.51
27年	11,613	136	11	140	15, 135	77, 606	89, 219	2, 916, 976	2, 584, 747	398. 12	4.80	44. 93	0.54
28年	10, 455	146	8	150	13, 441	77, 978	88, 433	2, 907, 262	2, 602, 068	359.62	5. 16	40. 18	0.58
29年	9, 679	140	9	143	12, 344	78, 674	88, 353	2, 896, 675	2, 614, 932	334. 14	4. 94	37.01	0.55
30年	8,682	122	10	122	10, 965	79, 911	88, 593	2, 882, 943	2, 625, 354	301. 15	4. 23	33.07	0.46
令和元年	7, 447	105	9	107	9, 372	76, 728	84, 175	2, 868, 041	2, 636, 047	259.65	3. 73	28. 25	0.41
2年	6, 049	84	11	84	7, 455	66, 547	72, 596	2, 867, 009	2, 643, 975	210.99	2. 93	22.88	0.32
3年	5, 929	79	11	80	7, 243	68, 317	74, 246	2, 852, 105	2, 646, 916	207.88	2.80	22.40	0.30
4年	6, 271	88	9	91	7, 699	71,659	77, 930	2, 841, 084	2, 653, 590	220.73	3. 20	23.63	0.34

3 月別死者数の年次推移

		上	#		期	0.11	小計		下	#		期	10 11	小計	合	計	全国の
昭和37年	1月 13	2月 23	3月 24	4月 25	5月 16	6月 17	118	7月 15	8月 21	9月 26	10月 27	11月 20	12月 30	139		257	死者数 11,445
38年	33	23 14	19	22	22	18	128	15	16	25	23	19	27	125		253	12, 301
39年	26	20	13	23	21	18	121	25	17	21	23	32	26	144	16	265	13, 318
40年	28	17	19	16	24	15	119	21	29	22	27	30	31	160	14	279	12, 484
41年	34	21	22	27	24	25	153	30	37	36	35	30	29	197	12	350	13, 904
42年	35	24	32	27	28	27	173	48	35	44	32	34	41	234		407	13, 618
43年	19	35	44	31	30	32	191	33	35	40	33	30	58	229	12	420	14, 256
44年 45年	42 49	50 55	37 53	44 40	33 48	35 36	241 281	39 45	45 54	48 44	36 46	44 52	58 58	270 299	11 11	511 580	16, 257 16, 765
46年	49	32	65	51	57	53	298	43	61	43	69	52 57	61	335	9	633	16, 765
47年	52	48	53	39	41	34	267	50	47	49	47	67	59	319	8	586	15, 918
48年	47	43	61	37	50	43	281	50	45	46	43	62	46	292	6	573	14, 574
49年	39	34	46	43	46	40	248	31	27	40	44	35	55	232	6	480	11, 432
50年	21	27	43	30	40	41	202	37	37	36	47	49	27	233	5	435	10,792
51年	39	30	34	39	25	26	193	39	37	32	16	22	35	181	8	374	9, 734
52年	29	22	33	35	27	29	175	24	26	20	40	31	22	163	9	338	8, 945
53年	26	24	41	32	18	24	165	29	28	20	34	26	29	166	8	331	8, 783
54年	26	18	25	21	33	21	144	25	24	30	31	31	31	172	9	316	8, 466
55年 56年	25 23	27 24	19 30	33 15	28 32	30 26	162 150	25 26	31 29	28 32	29 30	20 24	22 24	155 165	10 10	317 315	8, 760 8, 719
57年	23	15	36	26	23	27	150	25	26	33	31	26	36	177	10	327	9,073
58年	24	26	24	30	24	27	155	23	36	31	23	30	43	186	10	341	9, 520
59年	29	23	24	33	23	29	161	26	25	29	32	32	49	193	10	354	9, 262
60年	16	24	32	47	46	26	191	37	33	31	31	43	41	216	5	407	9, 261
61年	30	22	35	32	28	28	175	27	37	28	24	36	53	205	8	380	9, 317
62年	32	20	28	23	25	28	156	31	35	23	37	36	33	195	9	351	9, 347
63年	39	23	43	19	24	25	173	38	34	33	40	35	37	217	10	390	10, 344
平成元年	53	36	43	37	31	34	234	37	42	40	34	39	36	228	8	462	11,086
2年	34	19	35	42	43	25	198	37	43	32	50	45	45	252	9	450	11, 227
3年 4年	28 53	28 39	33 43	40	41 38	42 32	212 246	45 37	44 48	36 37	41 46	32	49 30	247 235	8	459 481	11, 109 11, 452
5年	41	53	52	39	34	48	267	41	30	31	40	35	50	227	<i>5</i>	494	10, 945
6年	38	24	36	38	31	35	202	28	39	29	40	41	42	219	9	421	10,653
7年	35	40	28	31	30	50	214	24	33	32	31	39	45	204	9	418	10, 684
8年	36	36	33	35	21	22	183	38	37	26	37	32	32	202	7	385	9, 943
9年	52	24	32	39	32	31	210	30	28	35	34	21	39	187	4	397	9,642
10年	24	31	23	25	34	29	166	27	22	32	28	35	43	187	7	353	9, 214
11年	31	34	21	31	35	24	176	31	23	22	36	31	38	181	8	357	9,012
12年	32	18	38	30	23	24	165	21	30	17	16	47	32	163	8	328	9,073
13年 14年	37 27	26 28	30	30 25	32 27	24 18	179 158	33 20	23 34	33 28	21 29	25 22	30 40	165 173	<i>6 7</i>	344 331	8,757
15年	29	25	33 26	25 19	27	14	140	22	26	20 22	23	30	28	151	9	291	8, 396 7, 768
16年	17	15	23	24	20	21	120	21	24	16	25	17	43	146		266	7, 436
17年	36	18	18	25	24	14	135	29	21	19	17	26	31	143	6	278	6, 937
18年	19	14	22	19	19	21	114	16	23	17	20	27	22	125		239	6, 415
19年	13	12	18	19	17	13	92	15	14	16	10	17	14	86	11	178	5, 796
20年	13	18	10	22	18	5	86	11	26	20	20	22	25	124	6	210	5, 209
21年	17	18	13	17	24	14	103	18	13	18	19	13	15	96	7	199	4, 979
22年	21	12	13	19	10	17	92	15	19	17	22	18	22	113	5	205	4, 948
23年 24年	13	16	11	18	10	9	77 70	13	14	12	16	14	23	92 72	9	169	4,691
25年	11 15	12 11	16 15	11 12	10 13	10	70 78	10 13	12 12	12 13	11 10	12 20	15 17	85		142 163	4, 434 4, 388
26年	14	11	11	8	13 5	8	57	16	9	13	17	20 12	8	75		132	4, 300
27年	13	11	10	18	8	8	68	13	9	13	17	10	10	72	11	140	4, 117
28年	15	20	12	13	12	8	80	7	9	9	13	14	18	70	8	150	3, 904
29年	16	9	15	8	7	11	66	14	11	15	11	14	12	77	9	143	3, 694
30年	13	9	12	11	6	10	61	7	9	8	13	13	11	61	10	122	3,532
令和元年	11	8	10	9	7	10	55	2	12	7	9	10	12	52	9	107	3, 215
2年	12	6	7	6	5	3	39	5	6	4	7	12	11	45		84	2,839
3年	7		7	4	5	10	33	4	12	7	7	4	13	47	11	80	2,636
4年 注: 合計欄(7	4	5	6	9	2	33	5	9	10	7	13	14	58	9	91	2,610

注:合計欄の「*斜体文字*」は全国ワースト順位。